

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調査

様式1

No. 1204002

政策目標	3 のひやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	12 学校教育の充実	事業優先度	B	
単位施策	2 小中学校の教育環境の充実	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	学校給食センター施設整備事業	見直し年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	12 教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	施設の維持管理における調理備品等の更新数、建物等の修繕箇所		#N/A	
事業目標	備品更新15件、施設工事・修繕6件	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計 画 内 容	○施設等の維持管理	※当初予算					
	・調理用備品等の更新	自動ガス炊飯器 1台(600) 定量洗米機 1台(982) 高速ミキサー1台(252) サイノ目切機用 角切プレート1枚(60) 平切プレート1枚(26)	自動ガス炊飯器 1台(600) サイノ目切機 1台(400)	野菜切機 1台(200) 移動シンク2台(200)	蒸気回転釜2台(4,100) 食油濾過機 1台(800)	食缶(1,603) 食器(563) へき地小学校用保温庫2台(830)	
内 容	・建物等の修繕補修	給食センター配管等改修工事 (15,640)	給湯暖房設備用小型蒸気ボイラー 洗缶整備、修繕料1器(350)	物資搬入口シャッター及び厨房 シャッター取替工事(900) 地下タンク油配管改修工事 (1,250)	厨房内給気・排気設備交換修繕 工事(1,000) 厨房床改修工事 A=232㎡ (3,717) 屋根塗装改修工事 A=672㎡ (2,184)	給食センター前防塵処理工事 (2,195)	
	事業費(千円)	38,452	17,560	1,350	2,550	11,801	5,191
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	38,452	17,560	1,350	2,550	11,801	5,191	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	41,394	22,260	1,806	2,413	10,440	4,475
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	41,394	22,260	1,806	2,413	10,440	4,475	
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等) 自動ガス炊飯器 1台(588)、自動定量洗米機 1台(950)、高速ミキサー 1台(179)、サイノ目切機 プレート2枚(84)、スノコ(89)、配管等改修工事(14,700)、蒸気ボイラー取替工事(5,670) ※前年度評価結果 A-継続/縮小	(実施内容等) 自動ガス炊飯器 1台(609) サイノ目切機 1台(467) 牛乳保冷庫(473) チェストフリーザー(74) スノコ(21) 施設内修繕3件(163) ※前年度評価結果 A-継続/拡充	(実施内容等) 野菜切機 1台(197) 移動シンク2台(199) 物資搬入口シャッター及び厨房シャッター取替工事(829) 地下タンク油配管改修工事(1,188) ※前年度評価結果 A-継続/拡充	(実施内容等) 蒸気回転釜2台(2,982) 食油濾過機 1台(588) ボイラー室パネルヒーター1台(129) 厨房内給気設備交換修繕工事(977) 厨房内床改修工事(3,622) 屋根塗装改修工事(2,142) ※前年度評価結果 A-継続/拡充	(実施内容等) 食缶20個 食器(丼470個、椀350個) 食器箱20個 へき地小学校用保温庫2台 給食センター前防塵処理工事 ※前年度評価結果 A-継続/拡充	
	第4期総合計画関連(継続有り)	年度目標値 年度達成率 全体達成率	備品更新(5件)、工事(1件) 127% 58%	備品更新(5件)、修繕等(3件) 134% 63%	備品更新(2件)、工事(2件) 95% 69%	備品更新(3件)、工事(3件) 88% 96%	備品更新(3件)、工事(1件)他 86% 108%

事業名	学校給食センター施設整備事業	評価者	管理職 職氏名	教育振興課長	横田 和幸
		評価者	作成者 職氏名	教育振興課長補佐	澤田 朋朗

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町内小中学校児童生徒及び教職員等	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	調理用備品の更新件数及び施設の維持補修件数								
【抱える課題やニーズは】	施設や調理用備品の老朽化により、調理業務等に支障をきたしている。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	施設の維持補修及び調理用備品の更新により、調理業務の効率化と衛生管理の徹底を図る。	① 調理用備品更新件数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>4件</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>4件</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	4件	実績値	4件	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	4件										
実績値	4件										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	調理業務の効率化及び基準に即した衛生管理の徹底により、安全・安心な給食の提供を図る。	② 施設の維持補修件数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1件</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1件</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	1件	実績値	1件	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	1件										
実績値	1件										
達成度	100.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	<table border="1"> <tr> <td>①調理用備品購入(備品)</td> <td>食缶20個、食器籠20個、食器箱20個、へき地小学校用保温庫2台</td> </tr> <tr> <td>②配食用食器購入(消耗品)</td> <td>丼470個、椀350個</td> </tr> <tr> <td>③施設の維持補修箇所</td> <td>給食センター前防塵処理工事</td> </tr> </table>	①調理用備品購入(備品)	食缶20個、食器籠20個、食器箱20個、へき地小学校用保温庫2台	②配食用食器購入(消耗品)	丼470個、椀350個	③施設の維持補修箇所	給食センター前防塵処理工事				
①調理用備品購入(備品)	食缶20個、食器籠20個、食器箱20個、へき地小学校用保温庫2台										
②配食用食器購入(消耗品)	丼470個、椀350個										
③施設の維持補修箇所	給食センター前防塵処理工事										

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	学校給食を提供する施設として、学校給食衛生管理基準等に基づき、食中毒等による事故がおきないよう衛生的な調理環境を保持するため、行政が関与する必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	施設の維持補修及び調理用備品等の更新により、衛生環境が保持され、安全・安心な給食の提供が図られた。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成	
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	調理用備品等の更新については、今後の児童生徒数の推移を見極め、適正規模かつ極力安価な物を購入する等、可能な限りコスト削減に努めた。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	町内小中学校の児童生徒に対し、安全・安心な給食の提供を行うための施設や調理用備品等の整備であり、公平性は保たれている。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

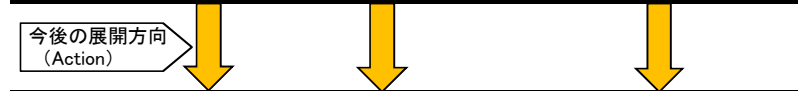
■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
施設の維持補修や調理用備品等の更新による衛生管理の徹底により、安全・安心な給食の提供が図られ計画どおりに事業が遂行された。		



終了		
新たな学校給食センターの整備については、平成25年度に実施設計、平成26年度に建設工事、調理用備品等も更新する予定であることから、本事業については平成24年度をもって終了とする。		